

令和5年度 授業改善推進プラン 国語科 (大森第三中学校)

〈昨年度の授業改善推進プランの検証〉

★取り組みにおける成果と課題

- ・学習課題の文章を落ち着いて丁寧に読み、内容を正確に捉え、その内容に対して自分の考えや思いをもつことを常に目指している。その基盤として、各授業での集中する雰囲気づくりを大切に進める。意欲的に取り組む生徒も少しずつ増えている。また、そのうえで、「文章を書く力」「発表する力」を伸ばしていくために、さらに表現する機会を増やすことを目指す。今後も生徒それぞれに、語彙を増やし適切に使えるようにして、さらに考えを深めて表現に生かせるよう、指導を継続する。
- ・話の意図を理解しようとする、「聞く意識」を身につける。意識づけのうえにリスニングテストを取り入れた結果として、メモを取りながら要旨をしっかりと聞き取る力がついてきている。
- ・機会を増やして、漢字や語句など、国語の基礎・基本的な力を定着できるよう努める。そのために、漢字ワークやプリント、小テスト、語句を用いた短文などに取り組ませ、反復練習を継続する。苦手意識をもつ生徒を少しずつ減らす。
- ・生徒の意欲を引き出すための指導、工夫を続ける。

〈国語科の内容別結果の分析〉(区・学習効果測定)

内容	1年生	2年生	3年生
言語の特徴や使い方に 関する事項	○【漢字を読む】2つの設問において正答率が目標値を上回ったが、1つの設問(額ひたい)は下回った。 ○【漢字を書く】「冷める」「改革」でほぼ目標値を達したが、「推測」の正答率に課題があった。 ○【文法・語句に関する知識】は、「敬語」「熟語の成り立ち」に関する設問では目標値を上回ったが、「ことわざの意味」「連用修飾語」の理解では下回った。	○【漢字を読む】概ね目標値を上回り正答率も9割を越えているが「けいび」に関しては目標値、全国平均を大きく下回った。 ○【漢字の書き】「志」「砂糖」の正答率は目標値を超えているが、「耕」に関しては目標値を下回った。 ○【文法・語句】全体的に目標値を上回った。	○【漢字を読む・書く】は、概ね目標値を上回ったが、「けいしょう」の読みについては目標値、全国正答率を下回った。 ○【文法・語句に関する知識】は、どの項目においても目標値と近似の結果となった。
情報に関する扱 事項目方に	○【情報と情報との関係を問う問題】では、2つの設問において、選択問題では目標値を上回ることができたが、短い文で答える問題ではやや下回った。	○【情報と情報との関係を問う問題】では、文章の改善においては目標値に達したが、内容解釈においては目標値を下回った。	○【情報と情報との関係を問う問題や文章と図表を結びつけることを問う問題】で、内容の解釈や表現の効果を問う問題では目標値を上回ることができた。しかし、文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、自分の考えを深める問題に対しては、それぞれ目標値を下回った。
化我が 関する 事語 項文	○【ことわざの意味】の設問では、目標値に対して下回る正答率となった。	○【歴史的仮名遣い】の設問は目標値を上回っている。	○【現代語訳を手掛かりに古典を読む問題、歴史的仮名遣いの理解を問う問題】では、どの項目においても目標値と近似の結果となった。
話 す こ と ・ 聞 く こ と	○【インタビューの内容を聞き取る】2つの設問において、目標値を上回る正答率であった。「意図に応じて、話の内容を捉え、適切な質問をしている」設問では、下回る結果となった。 ○【身近な地域について調べて発表する】では、選択問題で目標値をほぼ達成しているが、「自分の考えが伝わるように表現を工夫する」記述問題が目標値を大きく下回っている。	○2つの設問において目標値に達した。 ○【話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考える】設問に関しては目標値を12.5ポイント下回った。	○【話の内容を聞き取る】設問では、論理の展開に注意して内容を聞けたが、特に「資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している」「論理の展開に注意して聞き、自分の考えをまとめている」ことを問う問題で、目標値を下回った。
書 く こ と	○【文章を書く】設問では、目標値に対して正答率が全体的に高い。全ての項目において、目標値を上回ることができた。特に、「自分の考えの理由を明確にして」書いていた。	○4項目は目標値を上回ったが、3項目は目標値を下回った。	○【文章を書く】設問では、概ね目標値と近似の結果となった。しかし、「グラフからの読み取ったことを、数値を挙げて書く」の項目においてのみ、目標値を下回った。
読 む こ と	○【説明的な文章を読み取る】3つの設問において、選択問題では目標値を上回ることができたが、短い文で答える問題ではやや下回った。 ○【文学的な文章を読み取る】2つの設問では、目標値を上回ることができた。しかし、「文章の展開と結び付けながら、表現の効果を考える」ことは、やや下回った。	○【文学作品の内容を読み取る】2つの項目で目標値を下回った。1つの項目は目標値と全国平均を上回った。 ○【説明文の内容を読み取る】2つの項目で目標値を下回った。	○【文学的な文章・説明的な文章の読み取り】の設問では、概ね目標値と近似の結果となった。しかし、「文章全体と部分の関係に注意しながら内容を捉えている」ことを問う問題では、目標値を下回った。

〈国語の観点別結果の分析〉(区・学習効果測定)

観点	1年生	2年生	3年生
知識・技能	<p>○【言語に関する知識】の設問で、「ことわざ」「文法」に関する課題が見られる。言葉の知識を少しずつ積み重ね、さらに伸ばしていく。</p> <p>○【漢字を読む・書く】今回の結果だけでなく、書くことを中心に漢字学習に意欲的に取り組み、さらに定着させていく。</p> <p>○内容に関して興味をもち、理解しようとする姿勢はある。読書習慣はあるが、読書が苦手な生徒もいる。学校図書館を有効活用し、興味をもたせ、本に親しむ機会を増やす。</p> <p>○今後に向けて、自分の考えを正確に表現するためにも、語彙力を高める努力をする。</p>	<p>○漢字学習にはよく取り組んでいるが、文章の中で使いこなせておらず、平仮名書きや誤字が目立つ。「読む」「書く」ともに課題が多く残るため、毎授業の漢字テストなどを通し、漢字に親しませていきたい。</p> <p>○文法の知識が定着してきている。</p> <p>○読書習慣は浸透しているが、読書すること自体が苦手な生徒も多数存在する。図書室などを有効活用し、本に親しむ機会を増やす。定期的に読解力向上に向けて短時間での課題学習を行っていく。</p>	<p>○【言語に関する知識】の設問で、用言の活用以外は目標値を上回る。「文法」の復習、再確認が必要である。</p> <p>○【伝統的な言語文化】に関してはやや苦手意識があり、今後読み慣れることで克服する。</p> <p>○読書習慣は浸透しているが、読書することが苦手な生徒もいる。【情報の扱い方・読み取り】を伸ばすためにも、図書室などを有効活用し、興味をもたせ、本に親しむ機会を増やす。</p> <p>○自分の考えを正確に表現するために、語彙力を鍛える。</p>
思考・判断・表現	<p>○【話す・聞く】に関して、集中して話し手の意図するところ、内容を理解しようとする姿勢はあるが、まだまだ集中して聞くことのできない生徒もいる。また、内容をわかりやすく相手に伝えようと努力もできるが、表現の方法や話の構成については課題が残るなど、今後努力していく点がある。</p> <p>○【文章を書く】に関して、目標値も上回り、自分の意見をまとめられる。苦手意識をもつ生徒に文章を書く意欲をもたせる。</p> <p>○内容を理解した上で自分の考えが伝わるように表現する力が足りない面もある。</p> <p>○【読む】に関して目標値を上回るが、丁寧に文章に触れて、内容を正確に捉えることを目指す。</p>	<p>○聞くことについては集中して話し手の意図するところ、内容を理解しようとする意識が高い。</p> <p>○話すことについては、一生懸命話そうとする意識はあるが、プレゼン等で原稿を暗記して発表するなど、伝えようとする力、順序立てて相手に伝える力が不足している。</p> <p>○書くことに関しては文章の構成や段落についての理解は高まっているが、順序立てて文を構成することを苦手とする生徒が目立つ。</p>	<p>○【話す・聞く】に関して、目標値をほぼ達するものの、聞かれた内容を聞かれている幅で答えることが苦手な生徒が多い。勝手な判断でなく、正確に聞き取る力を身につけさせる。スピーチ、発表等で、周囲に分かりやすく聞き取りやすい話ができるよう、取り組み機会を増やすことを目指す。</p> <p>○【文章を書く】に関して、目標値も上回り、より良い文章に仕上げようと努力を重ねる生徒も多い。課題について考えを深め、構成を工夫して書く力を伸ばすことを目指す。自分の考えをわかりやすく伝えることを意識させる。</p> <p>○【読む】に関して目標値を上回るが、内容を正確に捉え、その内容に対して自分の思いをもつことを目指す。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>○課題に対して丁寧な記述が見られ、落ち着いて学習意欲の高い生徒もいる。発言など、授業に前向きな姿勢をもつ生徒は多い。集中力が続かない生徒の意欲を喚起することを目指す。</p> <p>○地道に努力して覚えたり、考えたりする作業を避ける傾向はあるので、粘り強さをもつことが今後の大きな課題である。</p>	<p>○何事にも一生懸命で、授業に対しては前向きな姿勢を見せる生徒が多い。課題などに自主的に取り組む生徒も多い反面、授業中の集中力が欠ける生徒もいる。グループワークなどには特に意欲的である。</p>	<p>○【主体性】に関する設問も目標値は上回り、授業に前向きな姿勢をもつ生徒は多い。集中力が続かない生徒の意欲を喚起すること、自分で課題を考え進めることを目指す。</p> <p>○小テストや提出物に意欲的である。地道に努力して覚えたり、考えたりする作業を避ける傾向はあるので、粘り強さをもつことが大きな課題である。</p>

〈国語科の課題と具体的な授業改善策〉

	課題	具体的な授業改善策
1年	<p>○文章を落ち着いて丁寧に読み、内容を正確に捉え、その内容に対して自分の考え・思いをもつ。</p> <p>○話の意図を理解しようとする、「聞く意識」を身につける。</p> <p>○筋道を考え、相手に分かりやすく「話す」、「書く」力をつける。</p> <p>○文法の知識の定着を図り、使える語彙力の向上を目指す。</p> <p>○小学校習得漢字の復習を行い、中学校習得漢字を定着させる。</p>	<p>○自分の考えを正確に表現するために、語彙力を高める場面を増やす。</p> <p>○単元別や漢字などのテストを定期的に行い、反復練習により定着を図る。</p> <p>○文章を書く、発表する機会を増やす。</p> <p>○読み慣れることで古典へ取り組む意欲をもたせる。</p> <p>○粘り強く課題に向かう姿勢を意識させる。</p>
2年	<p>○話の意図を理解しようとする、「聞く意識」を身につける。</p> <p>○自身の意見を考案する際に、順序立てをして筋道を考え、意見を要約して話す(書く)力をつける。</p> <p>○読解力向上を目指す。</p> <p>○漢字の知識の定着を図り、知識の習得とともに語彙力の向上をねらう。</p>	<p>○グループワークやプレゼンテーション等発表の機会を増やす。</p> <p>○折に触れて作文を書かせ、「書く」という作業に対する抵抗を少なくしていく。</p> <p>○問題集等を活用して読解問題に取り組ませる。</p> <p>○漢字テストを定期的に行い、反復練習により定着を図る。</p>
3年	<p>○文章を落ち着いて丁寧に読み、内容を正確に捉え、その内容に対して自分の考え・思いをもつ。</p> <p>○話の意図を理解しようとする、「聞く意識」を身につける。</p> <p>○筋道を考え、相手に分かりやすく「話す」、「書く」力をつける。</p> <p>○漢字、文法の知識の定着を図り、使える語彙力の向上を目指す。</p>	<p>○自分の考えを正確に表現するために、語彙力を高める場面を作る。</p> <p>○単元別や漢字などのテストを定期的に行い、反復練習により定着を図る。</p> <p>○文章を書く、発表する機会を増やす。</p> <p>○読み慣れることで古典の苦手意識を克服する。</p> <p>○粘り強く課題に向かう姿勢を意識させる。</p>